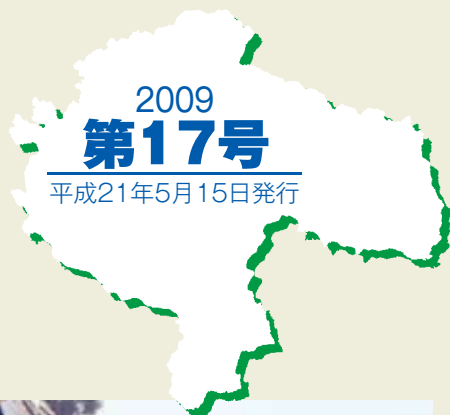




議会だより

たむら



2009
第17号
平成21年5月15日発行



▲都路こども園の園児たち



もくじ ~今回の内容~

3月定例会等	2～4ページ
6月定例会日程（案）等	5ページ
一般質問	6～9ページ
各委員会活動報告	10～13ページ

市長選挙を控えての平成21年度骨格予算 原案のとおり可決!

3月定例会

平成21年3月定例会が2月18日から3月9日までの20日間にわたって開かれました。
条例の制定・一部改正・廃止、平成20年度各会計補正予算、平成21年度各会計予算などの議案が提出され、すべて原案のとおり可決しました。

また、議員発議による田村市議会委員会条例の一部改正議案を原案のとおり可決しました。
なお、市長選挙を控え平成21年度予算は骨格予算であることから、代表質問は行われませんでした。

平成21年度予算

景気後退の影響や雇用情勢の悪化などから税収が落ち込み一般財源の確保は引き続き厳しい状況が見込まれます。

市債等の元利金等の償還や特別会計への繰出金、扶助費の増加等により、財政状況はこれまで以上に困難な状況が続くものと予測されます。

このような厳しい財政状況を十分認識し、引き続き従来の歳出改革路線を堅持・強化する考え方のもとで編成された予算となっております。

一方、社会情勢の変化や、多様化・高度化する住民ニーズに対応するため、市内の基幹道路や生活道路、消防防災施設、学校教育施設や運動公園等の整備を進め、また、幼稚園、保育所の無料化を引き続き進めるとともに、妊婦一般健康診査助成のさらなる拡充、幼稚園と保育所の一元化による施設の建設など少子化対策事業を積極的に推進することとしています。

一般会計予算

歳出については、田村市総合計画の基本構想に掲げた基本的な政策である6つの重点施策の推進を引き続き図ることとし、予算総額209億8千万円で、平成20年度当初予算と比べ10億4千万円増(5.2%増)となっております。

■一般会計予算

平成21年度予算額	平成20年度当初予算額と比較しての増減
209億8,000万円	10億4,000万円増

平成21年度の合併特例債は22億4,170万円

74億2,120万円	17~21年度起債額合計 起債可能な合併特例債額
197億1,000万円	

■特別会計および水道事業会計

会計名称	平成21年度予算額
国民健康保険	50億8,070万円
老人保健	1,630万円
介護保険	29億9,810万円
後期高齢者医療	3億9,180万円
滝根町観光事業	6億2,300万円
農業集落排水事業	2,680万円
宅地造成事業	1億4,250万円
公共下水道事業	12億390万円
授産場事業	7,520万円
診療所事業	3億1,400万円
田村地方介護認定審査会	2,470万円
水道事業会計	13億7,984万1千円

増額となった主な要因は、運動公園内の体育館の建設や緑小学校校舎・緑幼稚園園舎改築事業、大越幼児施設建設事業などの継続事業に取り組みとともに緊急経済雇用対策事業、道路改良舗装事業の経費を見込み計上したほか、本予算編成の財源として予備費に7億円を計上したのが主な要因となっております。

特別会計予算等

国民健康保険特別会計等、水道事業会計予算の予算額については、左表のとおりです。



選挙管理委員等の選挙

田村市選挙管理委員会委員および同補充員に次の方を選挙しました。

■選挙管理委員

鈴木季一 (船引)
渡辺弘 (常葉)
冨塚忠正 (滝根)
宗像修 (都路)

■選挙管理委員補充員

先崎登 (大越)
本田庫一 (船引)
吉田盛吉 (常葉)
根本耕一 (大越)

人権擁護委員の推薦

平成21年6月30日に任期満了となる人権擁護委員の候補者に次の方を推薦しました。

會田孝雄 (滝根)

平成20年度補正予算

平成20年度田村市一般会計、各特別会計及び水道事業会計の補正予算が提出され、原案のとおり可決しました。
(詳細は下表のとおり)

工事契約を議決

1月30日に入札を行った工事請負について、議会の議決に付すべき契約(予定価格1億5千万円以上)の議案が提出され、原案のとおり可決しました。

田村市立古道小学校屋内運動場
改築建築本体工事

契約方法

条件付き一般競争入札

契約金額

1億3,030万5千円

契約業者

富士工業株式会社

水道事業を統合

建設部が所管する滝根、入新田、都路および常葉の各簡易水道事業と水道事業所が所管する船引および大越の各上水道事業を平成21年4月1日に統合し、水道事業のすべてを水道事業所において所管するため水道事業運営審議会の所掌事務について所要の改正を行う議案が提出され、原案のとおり可決しました。

なお、水道料金の変更は従前の金額となります。

■一般会計補正予算

補正額 (補正後予算総額)	補正の主な理由
9億8,349万3千円増 (214億6,029万9千円)	歳入…国庫支出金、県支支出金、繰入金、市債の増減 など 歳出…地域活性化・生活対策臨時交付金事業の追加、各事業の確定等による減額 など

■特別会計および水道事業会計

会計名称	補正額 (補正後予算総額)
国民健康保険	1,934万1千円増 (52億1,998万9千円)
老人保健	2,167万3千円減 (5億1,404万2千円)
介護保険	1億7,435万9千円増 (30億6,302万9千円)
後期高齢者医療	1,272万8千円減 (3億4,380万6千円)
簡易水道事業	1,094万円増 (3億4,983万8千円)
滝根町観光事業	381万8千円減 (7億6,173万2千円)
農業集落排水事業	27万円減 (2,969万4千円)
宅地造成事業	1,100万2千円増 (1億7,260万2千円)
公共下水道事業	958万1千円減 (11億9,581万円)
診療所事業	923万7千円減 (3億777万3千円)
介護認定審査会	21万円減 (2,578万9千円)
水道事業会計	330万4千円増 (8億2,788万5千円)

定例会で審議された議案

●議員発議

- ・田村市議会委員会条例の一部を改正する条例について（提出者 本田仁一議員）

◆条例の制定

- ・介護保険臨時特例基金条例

◆条例の一部改正

- ・行政区に関する条例、職員定数条例、職員の給与に関する条例、優良基礎肉用雌牛導入事業基金条例、教職員住宅設置管理条例、ひとり親家庭医療費の助成に関する条例、国民健康保険条例、介護保険条例、廃棄物の処理及び清掃に関する条例、水道事業運営審議会条例、水道事業給水条例（以上略称で記載）

◆条例の廃止

- ・統計調査条例、簡易水道事業給水条例

◆補正予算

- ・平成20年度田村市一般会計補正予算（第6号）、特別会計及び水道事業会計補正予算

◆当初予算

- ・平成21年度田村市一般会計予算、特別会計予算、水道事業会計予算

◆その他の議案

- ・古道辺地に係る総合整備計画の策定について
- ・田村市立古道小学校屋内運動場改築建築本体工事請負契約について
- ・市道路線の廃止、認定について
- ・田村地方視聴覚教育協議会規約の廃止について
- ・人権擁護委員の候補者の推薦について
- ・選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙について

すべて、原案のとおり可決

●予算常任委員会

委員長	半谷 理孝	
副委員長	村越 崇行	
委員	大和田 博 樽井 義忠 橋本 紀一 猪瀬 明 秋元 正登 石井 市郎 長谷川元行 先崎 温容 柳沼 博 本田 仁一 菅野 善一 佐久間金洋	遠藤 正徳 菊地 武司 筋内 仁一 白石 治平 橋本 文雄 石井 忠治 佐藤 忠賢 松本 熊吉 安藤 嘉一 宗像 公一

※議長を除く25人

介護保険料の改定

平成21年度より23年度までの介護保険料の基準年額を4万3,800円（1,200円増）に規定し、被保険者それぞれの所得段階に応じた保険料率と改正する議案が提出され、原案のとおり可決しました。

合併後も都路町、常葉町及び滝根町に限定し運用してきた家畜導入基金条例を畜産振興と経営の合理化を目的に市全域を対象とした基金として運用するため改正し基金条例の一本化を図る議案が提出され、原案のとおり可決しました。

家畜導入基金を市全域対象に

予算常任委員会を設置

議会改革調査特別委員会及び議会運営委員会の中で検討を進めてきた予算の審査方法について、委員会審査の一層の活性化と充実を図ることや地方自治法の改正により複数の常任委員会への就任が可能となったことから予算常任委員会を設置するため、田村市議会委員会条例の一部を改正する条例が議員発議により提出され、原案のとおり可決しました。

この改正により、田村市議会には5常任委員会（総務、市民福祉、産業建設、文教、予算）となりました。

なお、予算常任委員会の所管事項は予算議案であり平成20年度各会計補正予算及び平成21年度各会計予算の審査を行いました。（詳細は12ページからの委員会活動報告のとおり）

請願・陳情

3月定例会において、陳情1件が審議されました。

陳情

○物価に見合う年金引き上げについて意見書の提出を求める

陳情書 【継続審査】

陳情者 全日本年金者組合田村支部
支部長代行 佐藤一正

※請願・陳情について

請願とは、憲法第16条に規定された国民の権利として、公の機関に対して要望を述べる行為で、必ず紹介議員を要しますが誰でも提出することができます。

陳情とは、事実上の行為として議員の紹介なしで提出するものです。

○請願（陳情）書の提出方法…

定例会前の議会運営委員会開催日（概ね開会日の3日前）の前日午後5時までに議会事務局へ持参して提出してください。

一般質問

6月定例会が開催されます

6月定例会は下記の日程で開催される予定です。議会は一般に公開され、どなたでも傍聴できます。なお、正式には定例会初日に決定されるため、変更になることもあります。

詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

田村市議会事務局
tel 77-2261 fax 77-2393



3月定例会の会期中、延べ27名の方が傍聴されました。

6月定例会の開催日程（予定）

6月9日（火）	本会議	初日（招集日） ・会期の決定 ・提案理由の説明等	議場
6月10日（水）	休会	（議案調査）	
6月11日（木）	休会	（議案調査）	
6月12日（金）	本会議	代表質問	議場
6月13日（土）	休会		
6月14日（日）	休会		
6月15日（月）	本会議	一般質問	議場
6月16日（火）	本会議	一般質問	議場
6月17日（水）	本会議	総括質疑 議案の常任委員会付託	議場
	委員会	各常任委員会審査	各委員会室
6月18日（木）	委員会	予算常任委員会審査	委員会室
6月19日（金）	委員会	予算常任委員会審査	委員会室
6月20日（土）	休会		
6月21日（日）	休会		
6月22日（月）	休会	事務整理	
6月23日（火）	本会議	最終日	議場
		・各常任委員会審査結果報告 ・議案等の質疑、討論、採決	

市庁舎建設検討特別委員会

委員長 橋本 賢

視察研修報告

次ページからは、3月定例会において行われた一般質問を掲載します。8人の議員より市政に対する質問が行われました。

視察研修報告
次のおり視察研修を行いました。
期 日 平成21年2月4日～5日
場 所 東京都福生市議会
研修項目 市庁舎建設について
研修結果 福生市は面積10.24㎦で人口は約6万人の市です。市庁舎建設は平成12年度より検討を進め、平成18年に工事着工、平成20年3月に完成しました。検討の過程として、市議会では庁舎建設特別委員会を設置し市民の意見聴取等を行い新庁舎建設の市民意見の合意形成を図りました。また、公募市民等から構成する新庁舎建設市民検討委員会が設置され検討が行ってきました。新庁舎建設にあたり一般財源の投入を少なくすること、建設場所は新たに用地取得を行わないことが前提であったとの説明がありました。



東京都福生市役所にて

		（庁舎の施設規模）		
		敷地面積	建築面積	延床面積
		4,757㎡	3,200㎡	10,228㎡
		階 数 地上5階地下1階		
（工事費）				
本工事費	31億8千万円			
外構工事費	4千万円			
備品購入費	2億5千万円			
その他	3億4千万円			
合計	38億2千万円			

白石 治平 議員

経済不況対策は

質問

①倒産や閉鎖した会社等は、それによる解雇者数は。
②臨時や非正規労働者の雇用打ち切りは。
③緊急雇用事業として33名の雇用計画に対して何名の申込があったか。

回答

①昨年秋口以降で倒産した企業はありませんが、自主廃業に伴い閉鎖した企業は5社で、それに伴い解雇された社員や従業員数は約60名との報告を受けています。
②市内企業72社を対象に調査し59社から回答がありました。アンケートの結果によると、昨年10月から本年3月までの派遣・パート等の減員見込み数は210名となっています。そのうち増員すると回答した企業が4社、合計人数は60名であり、実数では150名程度の減員となるのではないかと考えられます。
③30名の応募がありました。

デモンソーの進捗状況は

質問

①工事着工の時期は。
②採用者のうち市内在住者は。

菅野 善一 議員

雇用不安対策は

質問

①市内の状況は。
②製造、出荷額の前年比は。
③雇用や会社の維持のためどのように考えているか。

回答

①年明け後に実施したアンケートの結果では、3月末までの派遣、パート等の減員見込み数は210名となっています。
②今年度の統計数値はありませんが、アンケートの結果では、22.3%の業務量の減少となっています。
③中小企業緊急雇用安定助成金の活用を周知し、さらに、企業誘致により雇用拡大に努めていく考えです。また、中小企業合理化資金融資限度額の引き上げ等を実施します。

消防団の活性化へ

質問

①消防ホースの使用期限は何年か。
②消防高規格車である水槽付ポンプ車の運転免許制度は。

回答

①法的な定めはありませんが、平均的な使用状況の場合は7年程度となっています。
②平成19年6月以降に普通免許を取得した消防団員は運転することができません。引渡しの際

田村市の活力を目指して

質問

①対外に発信できるあぶくまの天然水の大きな看板を国県市道に掲げては。
②田村市への案内看板の整備は。
③NHK大河ドラマ「天地人」にあやかっけてイメージアップを図っては。

回答

①設置場所や宣伝効果等を検討します。
②田村市公共サイン事業計画に基づいて進めています。市外の設置は必要と判断されれば関係機関と協議をしていきたいと考えています。
③広域誘客活動を通じて県外観光客の誘致に取り組んでいきます。

田村学の勧め

質問

田村市で生まれ育ったというポリシーを持たせるためにも、田村市の歴史、文化、伝統等身に付けさせては。

回答（教育長）

市民参加の教育を推進しながら、田村市の自然や歴史と伝統の中から教育的価値を見出し、心豊かな人間性を育む心の教育に取り組んでいきたいと考えています。

国民健康保険は

質問

被保険者資格証明書の交付を受けている方は。

回答

39世帯です。
再質問

中学3年生までの医療費の無料化は。

回答

市長選挙がありますので、次の市長の判断に任せていきたいと思っています。

に運転できる免許資格を指導しています。

一般質問

耕作放棄地の対策は

佐藤 忠議員

質問

- ①昨年行った耕作放棄地の調査結果は。
- ②耕作地にもかかわらず土地の地目変更はできるのか。
- ③耕地活用には畜産が欠かせない。今後の対策は。

回答

- ①全体面積で1,712haで、詳細は次のとおりです。
 - ・直ちに耕作することが可能な土地 961ha
 - ・基盤整備を実施して農地利用すべき土地53ha
 - ・森林、原野化しているなど農地に復元することが不可能な土地 698ha
 - ②非農地と調査された農地は、農業委員会が農地法に規定する農地に該当するか否かを判断します。該当しないと判断した場合は非農地通知書を発行し、所有者が法務局に対し地目変更登記申請をすることにより農地以外への地目変更が可能となります。
 - ③電気牧柵等を利用しての牛の放牧や牧草播種による自給飼料向上など、低コスト経営に資するための利用を推進していきたく考えています。
- 耕作放棄地再生利用緊急対策交付金や水田等有効活用促進交

付金等を活用できるよう周知するとともに、総合的に耕作放棄地の解消を図っていきます。

学校給食センターの地産地消は

質問

- ①平成23年度供用開始後の地元農産物の活用は。
- ②JAでは食への安全安心に取り組み国内産の農産物の活用を訴えている。地元JAの農産物の活用は。

回答

- ①県内産を含む地元食材の使用割合の向上を推進するため、JA、商工会、生産者代表等で構成する（仮称）学校給食食材購入検討会を早期に立ち上げ、地元食材の確保に向けた取り組みを検討していきます。さらに、JA、農産物直売所等との連携強化を推進し、地元食材の安定供給を図ると共に、給食に旬の食材を積極的に取り入れるなど地元食材の利活用を進めていきたく考えています。
- ②低農薬による安全安心な農作物の生産を推進するとともに、JAたむら等を通じ、契約栽培も含めて生産農家の拡大推進に努めていきます。

大和田 博議員

入札制度改革後の経過は

質問

- ①土木及び建築工事の中でのランクごとの入札機会が均等に与えられているか。
- ②ランクごとに指名回数最大の最小の業者は。
- ③各ランク業者でランク外の指名機会は。
- ④各ランクの工事基準額の設定根拠は。

回答

- ①ランク別発注総件数は次のとおりです。
 - ・土木工事（86件）
 - Aランク30、2%
 - Bランク39、5%
 - Cランク18、6%
 - 条件付一般競争入札11、7%
 - ・建築工事（26件）
 - Aランク38、5%
 - Bランク38、5%
 - 条件付一般競争入札23、0%
- ②次のとおりです。
 - ・土木工事
 - Aランク最大15回最小11回
 - Bランク最大20回最小13回
 - Cランク最大12回最小0回
 - ・建築工事
 - Aランク最大5回最小4回
 - Bランク最大9回最小1回
- ③土木工事のAランク業者がBランクでの工事等の指名を受けた回数は13回です。A・Bランク業者が災害復旧工事を除きC

ランクの工事等の指名を受けた回数はありません。また、建築工事の指名を受けた回数もありません。

- ④業者数等を勘案してランク分けを行っています。格付けは経営事項審査結果の数値に過去3年間の市内発注工事の出来高等を点数化した主観点を付与し、総合点を算出してA・B・Cの等級別に定めた基準数値に対応させて格付けを行っています。

プレミアム商品券は

質問

- ①事業費の内訳と商工会の事業費配分は。
- ②事業効果は。
- ③商工会に加入している事業所に限定されるものか。

回答

- ①販売総額2,000万円の10%のプレミアム分200万円と事務費30万円を田村市商工会広域連携協議会に交付します。商工会との事業費の配分については、全体事業が不確定により未定です。
- ②利用される商品券相当額の経済効果が期待されるほか、地元商店の利用促進の契機になるものと期待しています。
- ③経費負担や換金処理の円滑化等を考慮すると、商工会に加入している事業所に限定されるものと思われれます。

猪瀬 明議員

後期高齢者医療制度は

質問

- ①対象者及び納入状況は。
- ②無保険者は。

回答

①75歳以上の方と65歳以上で一定の障害がある方を対象とし、申請により加入しています。平成21年1月末現在、6,691名です。

納入状況について、若干の未納者がいますが、納入率は98.4%（県平均82%）です。
②現時点ではいませぬ。

雇用・経済不安の対策は

質問

- ①定額給付金は。
- ②地域活性化・生活支援交付金は。
- ③離職者に対する緊急雇用は。
- ④中小企業の資金繰りに対しての支援対策は。

回答

①支給開始は4月下旬頃を予定しています。
②総額6億3,500万円の事業を実施することになっています。主な事業は次のとおりです。

半谷 理孝議員

人事及び 発注バランスを問う

質問

- ①団体トップが船引町に集中しているのでは。
- ②建設、車両、教育資材、消防関連等受注業者に片寄りはないか。

回答

①各団体において法令・規約・会則等により手続きを経て選出選任されているものと認識しています。

②受注する件数等に多少の差が生じている業種もあると思いますが、契約事務執行に際しては透明性が堅持されているものと考えています。

住民の素朴な疑問

質問

- ①定額給付金に係る市の負担額は。
- ②消火器や火災警報器、消防団による営業の実態は。
- ③新春交歓会共催が商工会である根拠は。
- ④児童生徒の脱携帯電話は。
- ⑤荒廃農地の有効活用策は。

回答

①給付金とその支給に伴う郵送料等の事務費を含め、総額6億9,405万5,000円を見込んでいますが、全額国が負担することになっていますので、市の負担額は今のところないものと考えています。

②船引地区隊のみが行っています。購入希望者の要請により利便を図っているもので販売目的に活動を行ってはいませんが、船引地区隊の幹部と今後の対応を協議していきます。

③県内各市の状況を参考に実施しています。

回答（教育長）

④学校への持込を原則禁止しています。今後とも勉学に励み充実した学校生活を送ることを第一に考え、脱携帯電話に向けて保護者及び関係機関との連携強化に努めていきます。

回答（農業委員会会長）

⑤土地の形状や面積、地理的条件、生産性、土地所有者や地域の意向等も考慮する必要があるため、耕作放棄地解消対策協議会による耕作放棄地解消計画策定へ積極的に参画するとともに耕作放棄地の解消と発生防止に向けて取り組んでいきたいと考えています。

その他に資産管理について質問しました。

一般質問

村越 崇行 議員

雇用対策は

質問

- ①市内の非正規労働者の雇用状況は。
- ②市としての雇用対策と企業への働きかけは。
- ③市内の今後の雇用対策は。
- ④市内の非正規社員のうち中途解雇の社員は。

回答

- ①年明け後に実施した市内72社を対象とし、59社から回答があったアンケートの結果によると5、211名の雇用者のうち派遣、パート数は1、398名となっております。
- ②3月末までの約40日間程度、事務作業と屋外作業の臨時職員として24名を採用しました。
- ③企業に対しては中小企業緊急雇用安定助成金の活用を周知し雇用調整の手段として休業あるいは教育訓練という手法を検討してもらおうよう働きかけをしています。
- ④県実施のふるさと雇用再生特別交付金事業や緊急雇用創出事業を活用し、半年ないし1年間の有期雇用を行い就労の機会を提供していきたいと考えています。さらに、企業誘致に力を入れ、雇用機会の拡大に努めていくと考えています。
- ④アンケートの結果によると、

菊地 武司 議員

地域活性化生活対策臨時交付金は

質問

地域活性化のためにどのような計画を考えているのか。

回答

総額6億3、500万円の事業を実施することになっています。

- ・ 主な事業は次のとおりです。
- ・ 商工会のプレミアム付商品券の発行支援経費
- ・ 光ファイバケーブル整備事業
- ・ 大越診療所の老朽化に伴う改修事業
- ・ 消防ポンプ車の更新、防火水槽の新設

定額給付金給付方法は

質問

- ①給付金の額は。
- ②申請方法や支給方法は。
- ③振り込み詐欺の対策は。

回答

- ①約6億7、600万円程度と見込んでいます。
- ②申請方法は、利便性に配慮し郵送申請と窓口申請を併用して申請を受付ます。
- 給付方法は口座振替により給

付する考えです。
③申請書に同封された通知書で注意を呼びかけるのははじめ、広報等を活用し、被害にあわないよう啓蒙活動に努めていきます。

市民の足 バス路線等の検討は

質問

バス交通等庁内検討委員会は。

回答

平成20年5月に設置し、関係職員で構成しています。
田村市の実態に即しつつ全市民の視点に立ち、移動手段を持たない市民が利用しやすく持続可能な交通システムの設定や運行計画案、コスト試算等の取りまとめ作業を進めています。

鳥獣害防止策は

質問

鳥獣害被害防止措置法の導入に伴う事業計画は。

回答

平成20年度内に田村市鳥獣害被害防止計画を策定したいと考えています。
また、田村市有害鳥獣対策協議会設立に向けて事務を進めているところ です。

各委員会活動報告

3月定例会委員会審査

総務常任委員会には、条例改正案3件、条例廃止案1件、古道辺地に係る総合整備計画の策定についての計5件が付託され原案のとおり可決しました。

視察研修報告

次のとおり視察研修を行いました。

日時 平成21年1月27日～29日
場所 滋賀県湖南市
京都府亀岡市

研修項目

- ・ 統合型経営マネジメントシステム
- ・ 行財政改革

研修結果

湖南市では、別々の機能として活用してきた「主要事業進捗管理」「事業仕分け」「ISO9001」を、行政評価導入にあたりそれぞれの特徴を活かした独自システム「統合型経営マネジメントシステム」として一体化、運用を図っています。このシステムにより、業務の管理運営という視点だけでなく、戦略的な行政経営という視点から「本質」「領域」を再点検し、情報公開、更には外部評価によって評価自体の客観性や透明性を高め、結果を予算へ反映させるなど効果的かつ効率的な行



滋賀県湖南市役所にて

政運営の基盤づくりに努めています。

亀岡市では、地域協働による市民本位のまちづくりの推進、民間の経営手法を取り入れた効果的で質の高い行政運営の確立、人材育成と職員の意識改革による自立の推進、「協働」「経営」「自立」を柱とした行政改革推進本部、行政改革推進委員会による推進体制を取っています。事務事業評価、パブリックコメントの導入、外郭団体の見直しガイドラインの策定等を行っています。

市民福祉常任委員会

委員長 佐藤 忠

3月定例会委員会審査

市民福祉常任委員会には、条例制定案1件、改正案4件の計5件が付託され、原案のとおり可決しました。

介護保険臨時特例基金 条例の制定

質疑

介護報酬は。

回答（介護福祉課）

国は平成21年4月1日以降平均3%の引き上げを行います。田村市では実質平均2.8%の引き上げとなります。

介護報酬単価は全国一律ではなく東京などの大都市圏では1点単価が11円となります。福島県地域は1点単価が10円となります。

介護保険条例の改正

質疑

各段階の人数は。

回答（介護福祉課）

平成21年3月現在の人数は次のとおりです。なお、所得申告後に確定します。

第1段階	78名
第2段階	1,813名
第3段階	957名
第4段階	6,772名
第5段階	1,062名
第6段階	695名
第7段階	516名

陳情の審査状況

陳情1件が付託されました。「物価に見合う年金引き上げ」について意見書の提出を求める陳情書について、今後さらなる調査を必要とするため、継続審査としました。



委員長 箭内 仁一

3月定例会委員会審査

産業建設常任委員会には、条例の改正案3件、条例の廃止案1件、市道路線の廃止案1件、市道路線の認定案1件の計6件の議案が付託され、原案のとおり可決されました。

水道事業給水条例の一部改正

質疑

水道料金及び加入金の統一是。

回答（水道事業所）

当面は事業運営の円滑化、安定化に努め、その後には料金などについての検討を進め水道事業運営審議会に諮ってまいります。

視察研修報告

次のとおり視察研修を行いました。

日時 平成21年1月28日～30日
場所 滋賀県長浜市

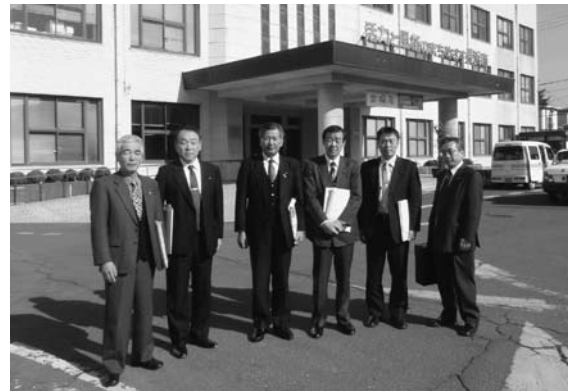
滋賀県高島市アドベリー生産協議会

研修項目

・商店街・中心市街地活性化施策
・新たな特産品の開発

研修結果

長浜市のまちづくりの経過は市街地の空洞化等の解消のため民間と市の出資により株式会社黒壁（第3セクター）を設立し行政は出資のみで経営にはタッチせず、まちづくりは市民が行うものという認識で始まりまし



滋賀県長浜市役所にて

郊外大型SCとは一線を画するもの、地域の産業を圧迫しないもの等を検討した結果「黒壁ガラス館」を平成元年にオープンし、現在では、来街者が年間200万人超でリピーターが40%強を占めるまでに至っています。また、直営店の年間売り上げは6億円から7億円ですが、地元にとす経済効果は30億円とも言われています。高島市アドベリー生産協議会は、農業と食品加工等の製造業、加工商品の販売業など地域関係者が一体となり「ボイズンベリー」（商品名：アドベリー）の生産に取り組んできました。国内ではほとんど生産されていないことから高島市で独占的に生産し、地域ブランドとしての付加価値を高めました。さらに、無農薬で生産することにより安全・安心、健康などのニーズと合致したものとなっています。

文教常任委員会

委員長 石井 忠治

3月定例会委員会審査

文教常任委員会には、条例の改正案1件、田村地方視聴覚教育協議会規約の廃止案1件の計2件の議案が付託され、原案のとおり可決されました。

教職員住宅設置管理条例の一部改正

質疑

学校統廃合を行った校長住宅の管理状況等は。

回答（教育総務課）

老朽化した住宅は取壊しを行い、入居可能な住宅は普通財産に所管替えを行う方向で検討しています。

田村地方視聴覚教育協議会規約の廃止

質疑

備品等は廃棄せず売却を行うべきでは。

回答（生涯学習課）

売却できるものは売却を行うよう協議会に対し働きかけを行います。

所管事務調査

1月14日、学校給食センター建設計画の進捗状況を調査するため所管事務調査を行いました。また、3月6日、3月定例会において付託された議案対象箇所及び当委員会に関係する施設（教職員住宅、山根小学校、学校給食センター建設候補地等）の所管事務調査を行いました。



所管事務調査（山根小学校）



船引縫製跡地

3月定例会委員会審査

予算常任委員会には、平成20年度各会計補正予算案13件、平成21年度各会計予算案13件の計26件の議案が付託され、原案のとおり可決しました。
主な審査の内容は、次のとおりです。

平成20年度 一般会計補正予算

質疑
国庫補助金の地域活性化生活対策臨時交付金はいつ頃入るのか。

回答（財政課）
平成21年度内を予定しています。

質疑
自衛隊募集事業の協力体制は。

回答（総務課）

募集事務所である郡山連絡事務所との連携で広報等によるPRを行っていきます。また、自衛隊父兄会との連携をとり進めています。

質疑
ふるさと納税寄付金の活用見解は。

回答（財政課）

申込みの際に使用希望の聴き取りを行い、寄付者の意思を尊重し活用していきます。

質疑
光ファイバ整備は。

回答（総務部長）

市が光ファイバを、NTTが局内交換機をそれぞれ整備し、管理運営をNTTに委託します。

平成24年度までに全的に整備できるようNTTと整備区分の協議ができましたので、順次、高速インターネットや光電話を使うことができるようになります。

質疑

船引縫製跡地の今後の方向性は。

回答（財政課）

全体的な使用計画は現在持っています。

要望

市として全体計画を立てるべき。



滝根農産物等処理加工場

質疑

個人市民税の滞納繰越分は。

回答（税務課）

3月決算時期および5月の現年度分の決算時期にむけて努力していきます。

質疑

防犯灯の設置は。

回答（生活環境課）

地域振興基金で対応しています。

質疑

大越診療所の改修工事は。

回答（保健課）

南東北病院と協議し、施設を補強して地域医療に支障がないような状況で改修

工事を進めたいと思います。

質疑

大越診療所の南東北との契約は。

回答（保健課）

修繕等は市が負担するごとに変更しました。協議の中で、長期間の運営を要望しています。

質疑

韓国とのふれあいウォーキングは。

回答（商工観光課）

韓国政府から事業実施について前向きな回答が得られなくなったことから中止になりました。

質疑

教職員住宅の空き室は。

回答（教育総務課）

取壊しや所管替えを今後検討しながら対応したいと考えています。

平成20年度 後期高齢者医療 特別会計補正予算

質疑

年度当初の対象者数と直近の対象者数は。

回答（市民課）

平成20年度当初の対象者数は6,554人で、直近の平成21年1月31日現在は6,691人です。

平成20年度 滝根町観光事業 特別会計補正予算

質疑

あぶくまの天然水の生産能力・採算性は。

回答（商工観光課）

生産能力は500㎥入りボトルで1日当たり2,500本ですが、現在修繕工事を行っていますので、完成すると1日4,000本となる見込みです。

採算性は、現状ではほとんどという形になっていますが、今後は若干ですが赤字になる見込みです。

平成20年度 一般会計予算

ていきたいと思えますが、近隣の郡山市に委ねざるを得ない状況です。

質疑

納税貯蓄組合の口座振替者数は。

回答 (税務課)

平成21年12月17日現在、7,388世帯中、6,388世帯(86.5%)となっております。

質疑

消防団員の被服等の統一計画は。

回答 (生活環境課)

法被は統一しました。訓練服は、できるだけ早い時期に定数等の見直しを行い統一した作業服に進めていくよう努力していきます。

質疑

在宅当番医の周知は。

回答 (保健課)

お知らせ版で周知しています。新聞にも掲載してもらうようにしていきます。

質疑

乳幼児医療費の小学校6年生までの無料化は。

回答 (保健課)

引き続き実施します。中学生までの引き上げも検討していきたいと考えています。

質疑

産婦人科等の設置は。

回答 (保健福祉部長)

産婦人科医の誘致を考え

質疑

緑資源公園事業分担金は。

回答 (農林課)

事業は終了しています。受益者の滞納分となりますが、職員等で納入依頼を行っています。

質疑

農地総合対策事業(菜の花プロジェクト)の市とし補助は。

回答 (農林課)

平成21年度予算は県補助金のみとなりますが、今後、遊休農地対策として検討を進めていきたいと考えています。

質疑

企業誘致活動は。

回答 (商工観光課)

県と連携を取り企業誘致セミナー等で各企業へ田村市をPRし、引き合いや打診があった場合は調査を進めていきます。

質疑

UDCT(田村地域デザインセンター)に対してのこれまでの事業費は。

回答 (都市計画課)

次のとおりです。
平成19年度 315万円
平成20年度 660万円
平成21年度 760万円
計 3,735万円

質疑

スクールバスの運行形態のうち一番効率的なのは。

回答 (教育総務課)

バスを買い上げて運転業務を委託する方法です。

質疑

船引南中学校のスクールバスは保護者負担がある。他地区では負担をしていないので改正すべきでは。

回答 (教育部長)

前向きに検討します。

質疑

スポーツバスの運行は。

回答 (生涯学習課)

旧2町に配置しています。が全地域の各種団体から要望があり、各地区でバス運行ができるような利用方法を検討しています。

平成21年度 授産場事業 特別会計予算

質疑

経済状況の変化に伴う実績の影響は。

回答 (社会福祉課)

昨年の11月までは順調に受注はありましたが、12月からは受託会社等が減産体制に入り、現在の受託量は11月に比べ2分の1程度になっていきます。現在は作業時間を短縮しながら運営している状況です。

視察研修 報告

議会運営委員会

委員長 本田仁一

去る1月14日、船引公民館において議会運営委員会研修会を実施しました。地方社会の経済状況を知る上で企業あるいは自治体の財政状況の動向を見るこ

とが重要であり、財務の技術的視点の理解を深め資質の向上に努めることを目的に実施しました。講師に(株)東邦銀行船引支店長 小野佐重喜様をお招きし、「銀行員の見る決算書のポイント」これからの企業責任」をテーマに、融資判断において重要

となる決算書について、銀行ではどのような点にポイントを置き与信判断をしているのかなどを傾聴しました。

また、予算決算に係る審査方法の検討に資するため1月9日に須賀川市議会及び郡山市議会、1月13日に相馬市議会へ赴き、具体的手法・実務等の研修を行いました。



「幸せな田村市を 目差して」



田村市滝根町
國分 理佳さん

毎年お盆の時期に町発展のために、市行政の協力を得て「七夕の会」という団体で菅谷駅・神俣駅に星の村をイメージして七夕を飾っています。首都圏からお越しいただいた御夫婦の短冊には「将来この街に住めますように」と書いてありました。笑顔の瞬間でした。気になることは沢山あります。不況の中の雇用問題、医療体制、教育、介護、環境問題、農業対策も気になります。我が子からはポイ捨てをどうかしてとの声がありました。仕事の減少が肌で感じられる昨今、何事にも不安が募るばかりです。4月から始まる新学習指導要領に基づく教育、小中一貫教育がこれからの子ども達をどこまで伸ばしてあげられるのか、教育へ全力を尽くして欲しいと思います。そして、教育を受けた子ども達が地元に残りたい、戻りたい、友達を連れてきたいと思えるような田村市に発展して行って欲しいです。

田村市になって4年、市民の声が着実に届いていると感じています。

誰もが欲張りであり、幸せになりたいと願っています。市を信頼して税金を預けている私達市民を平等に幸せにしてください。私達市民も協力していきたく思います。

シリーズ

市民の声

「花に夢を託す 鳴神華の会」



田村市大越町
橋本 重助さん

季節は夢と希望が膨らむ春、静かに流れる牧野川沿に桜の小道や船引から滝根へ続く広域農道にも桜を植え、桜道の中程には水仙やツツジ、アジサイが咲く憩い広場。雄大な大滝根、白く輝く石灰石の宝の山北西には船引まで広がる風景を望める高台に、昔の歴史が眠る鳴神城跡に行く林道にも桜を。多くの市民に見て頂きたく城山にも会員がアジサイの苗を持ち寄り植える事も。市や保存会、地主様の協力があるからである。水芭蕉も山中の湿地に植えられるので、昨年からの苗の移植準備を進めている。

桜の花も美しいが、上大越小から大越中までの通りに、市の協力を得ながら夏に七夕飾り、冬はイルミネーション点灯に有志が力を合わせて取り付けを行い、作業後酒を飲み交わし自由に歴史や商工農林業・教育など地域おこしを語る。

市や議会、市民の協力が得られ、住友セメント跡地に住友化学さんのバイオエタノールプラントが建設されるなら田村市の野山から新たなエネルギーとお金が生まれ働く人材育成までできて都会人の別荘地にもしたい。また、農林業でも現金収入が得られローコスト経営構築にも。

議会の努力に期待し、美しい花咲く桜アジサイ水芭蕉の手作作業をしながら夢見てみんががんばらう。

田村市民の皆さんが普段思っていることや要望などをシリーズとして掲載します。担当者がお伺いした際にはご協力くださるようお願いいたします。



平成21年度の政策及び予算を決定する3月定例会が開催され慎重に調査・審議を行った結果すべての議案を可決しました。

年々厳しさを増す地方財政下にあつて、効率的な行財政運営は、議会の中でも積極的な議論がなされ、遊休教育施設や市有地の利活用についても議員各位から提言されています。

今後更には「厳正な視点と積極的提言」をすることが市民の皆様身近な議会としてご理解とご支援をいただけるものと確信しております。

そのための情報源として議会だよりの内容充実と迅速化に努めていきますので議会に対するご意見等を是非お寄せください。

